東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー テーマ
奉仕を通じて平和を

Vol.46　第2241回例会　2012.11.29

今年度会長テーマ　和で輪を広げ、前に進もう

■司会：
野澤例会運営副委員長

■点鐘：中丸会長

■合唱：ロータリーソング
「四つのテスト」
◆ソングリーダー：
村田会員

■お客様紹介：
小町パスト会長

◆ゲスト：
<卓話者> ローターアクト　2580地区代表
小美野義一様

■会長報告　中丸会長

皆さんこんにちは。本日は小美野さんようこそおいで下さいました。卓話を楽しみにしていますので、宜しくお願い致します。

昨日午後、荻野昇会員の御母堂荻野とく様が永眠されたとの連絡を頂きました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。お通夜は昨日午後5時から、葬儀は本日午前11時半から、場所は群馬県下仁田町で執り行われますのでお焼香も間に合わず、弔電だけは間に合うように事務局から手配させて頂きました。今後は慶弔規定に従って対応させて頂きます。

さて最近のニュースは選挙のことで持ちきりですが、先週は南鳥島周辺で大量のレアアースが埋蔵されているという、日本にとって良い話題をお話ししましたが、今日は困った話をさせて頂きます。

皆さんヘリウムガスをご存じだと思いますが、そのヘリウムガスの世界的な不足で、ディズニーランドでは空に浮かぶキャラクター風船の販売を中止したそうです。これはヘリウムガスの安定確保が困難になったからだそうです。これだけなら大きな問題にはなりませんが事は重大です。

ヘリウムガスは、主に半導体の製造工程やＭＲＩなど医療機器の冷却に使われています。これまでも供給量の不足が医療機器業界で問題視されてきましたが、ここ数カ月で問題はより深刻化しているそうです。中国やインドの経済発展によるＭＲＩやＩＴ部門の需要増加と、ヘリウムガスは世界中でもごく一部の天然ガス田でしか採取できず、大半をアメリカが生産しているが、そのアメリカの生産設備のトラブルが重なり供給不足となっているようです。

あるＭＲＩ専門技師の話では、ＭＲＩの中の一部

を液体ヘリウムで限りなく絶対零度に近づける為に冷やさなければならないが、今はなかなか手に入らないので補充してもらっても、一度には満タンにしてもらえないので困っているそうです。このように医療現場に深刻な影響を与えています。
　日本はほぼ全量をアメリカから輸入していますが、岩谷産業など輸入商社はカタールに輸入元を拡げるよう動いていますが、簡単には解決できそうになく、来年の中ごろまで供給不足は続くと言われています。速やかな供給安定を願うばかりです。
　以上で終わりとさせて頂きます。

■幹事報告　赤木幹事

■ガバナー事務所：
　地区大会人頭分担金のお願いについて
　9,000円×会員数(2012年12月1日時点)
　→279,000円(@9,000×31)　12月31日まで

■Ｒ財団管理委員会：
　ロータリー財団管理委員長からのメッセージの受理
　「一人100ドル寄付」お願いについて
　[参考]11/22時点　23名2,300ドル預かりました

■出席報告　相羽例会運営会員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
31	22	0	7	75.86

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：4名
■前々回出席率メークアップ修正後：86.21％
■前々会メークアップ者：
　飯田会員：京都西ＲＣ
　中條会員：地区ゴルフ大会
　戸澤会員：中央分区ＩＭ

■ニコニコＢＯＸ　野村(裕)会員

◆中丸会長、赤木幹事：
　ローターアクト委員会地区代表 小美野義一様、本日は東村山にようこそおいで下さいました。本日の卓話宜しくお願い申し上げます。
◆當麻会員、樺澤会員、野村(裕)会員、山本会員、石山会員、金子会員、嶋田会員、小町会員：
　写真ありがとうございました。

本日のニコニコ合計：　13,000円
累　　計　：　674,000円

■委員長報告

■石山クラブ管理委員長

　皆さん、こんにちは。12月15日(土)家族親睦クリスマス例会の地図を配布しますので、ご参加の方はお取りください。楽しいパーティーになりますよ。皆さん、現地集合、現地解散にてご参加ください。

■山本地区オン・ツー・リスボン委員

　皆さん、こんにちは。久々のオン・ツー・リスボンの報告となります。戸澤委員長が多忙で欠席の為、細かい打ち合わせが進んでおらず、ご連絡が遅くなって申し訳ございません。来週あたりには細かい金額、日程、ビジネス等の情報をまとめ、當麻国際奉仕委員長にお渡しして、皆さんに出席を募る形をとりたいと思います。
　6月22日(土)AM10:00頃の飛行機で向かいます。リスボン3泊、リスボンからバス観光でエヴォラ、セビリア、グラナダ、最後にマドリード、そこから飛行機に乗って帰るような観光ルートを考えております。

今、だいたいの金額で、エコノミークラス(20名以上参加)で415,000円です。10時間以上乗るのでビジネスクラスのご要望も多いかと思います。その場合、定価ベースだと900,000円と少し高いのですが、昨年度のように近くなってからビジネス格安の席を確保した場合、700,000円位だというＪＴＢの見解です。未確定なので都度、金額が動くそうで、これも不安材料の一つです。このあたりを詰めて、きちんとした金額で皆さんに報告できるようにまとめたいと思います。以上中間報告でした。

■野村地区国際奉仕委員

11月21日(水)にホテル日航那覇グランドキャッスルにて、開催されました沖縄分区ＩＭに参加してきました。当日は、在京8名のパストガバナーを始め12名の地区幹事・地区の5大奉仕委員長が来賓として参加。基調講演は、パワーポイントを使って、「青少年交換プログラムその現状と課題」として、講師に東京池袋西ＲＣ須藤和由氏・慶応大学在学中の香西敬介氏(ブラジル派遣の2580地区ローテックス委員長)の発表がありました。その後パネルディスカッション「青少年交換事業その役割と課題」があり、結論として永遠のテーマかもしれませんが、受入れ側のホストファミリーの受け手が少ない事、受入れ時は各クラブ単位ではなく、地区で受け入れ出来ないか？そして、地区割りの特性として、東京地区で受けた子供達は交流できるが沖縄地区は一人ぼっちになってしまう等の課題有。

■３分間スピーチ

■発表者紹介：
山本職業奉仕委員長

皆さん、こんにちは。3分間スピーチ、本日は村田会員にお願いしたいと思います。忘れている方のために最初のルールを説明しますと、2分経ちましたら1回、鐘が鳴ります。3分経ちますと2回、鐘がなりますので、速やかにお話をまとめて頂きたいと思います。では村田会員、よろしくお願いいたします。

■村田会員

皆さん、こんにちは。本日は3分間スピーチということで、私のこれまでの生い立ち、仕事、趣味について少しお話させていただきます。

まず、生まれは東村山市内の門馬医院で生まれました。三人男兄弟の二男です。両親は東村山市内の本町で50年以上続く精肉店を営んでおります。実は、今の仕事をする前は畑違いの建設会社の現場監督をしていました。近くの現場では立川の昭和記念公園や、立川駅の場外馬券場の区画整理の工事などを手掛けておりました。のちに実家の精肉店から声がかかり、精肉店で働くようになりました。

精肉店で働いているうちにお客様からのオーダーカットなどの注文があまりにも多く、今後家庭での食事が減り、外食する人たちが増えると思い、料理の修行に行こうと行動にうつしました。そして修行ののち「たきび」を開店することになりました。お陰様で今月で14年目を迎えられました。私の趣味の一つでもあるアウトドアからヒントをえて、火の持つ暖かさや、団らん、人が集まるという意味合いを込めて「たきび」を屋号にしました。

その「たきび」の設計依頼をしたのが小町設計事務所でした。今ではこれも何かの縁ではないかと思っております。お店のお客様は当クラブの目時会員をはじめ、東村山ロータリークラブの理事会や宴会など、皆様にはたいへんお世話になっております。目時会員、戸澤会員には、伝統ある東村山ロータリークラブにも入会させていただきました。「例会に出席をしないと店に行かないぞ」と脅かされてもいました。

また、私の趣味はアウトドアと釣りです。特に最近はまっているのは、鮎釣りの友釣りです。鮎釣りシーズンにはたきびにて天然のおいしい鮎が食べられます。釣れればの話ですが･･･。当クラブの会員の山本会員や飯田会員とは、海釣りも行きます。釣った魚はお店にて裁いて提供することもできますので、魚など裁く場合はぜひ、お持ちになってください。

これからもクラブで出来ることはやっていきたいと思います。よろしくお願いします。

■卓話

■卓話者：
ローターアクト
2580地区代表
小美野義一様

皆さん、はじめまして。私はローターアクト2580地区の代表をしております小美野義一と申します。会社の方は、ワンズジェネレーションという映像制作、撮

影の会社をやっております。21歳の頃に始めて細々となんとか続けております。

では、これからローターアクトについてお話しさせていただきます。ローターアクトは1968年に発足し、世界のインターアクトと呼ばれる高校生を主体とした奉仕活動の受け皿として、ロータリーの支援のもと、高校を卒業した後の若い人たちを育成しようということで誕生しました。日本でも同じ年に発足し、私で2580地区のローターアクトは44代になります。当地区のローターアクトも1968年に誕生しており、当地区は歴史の古い団体だと言えます。

ローターアクトの対象は18～30歳までで、この世代の中にさまざまな人がいます。その目的として、若い青年リーダーを育成するというのが一つの目的となっています。それは建前かもしれませんが、やはり未来のロータリアンを育成するという思いの中で、ローターアクトは支援し、支援され、活動しております。

ローターアクトには「地域ベース」と「大学ベース」の2つのタイプがあります。「地域ベース」と呼ばれるローターアクトは18～30歳までの青年男女が集まり活動するものです。もう一つは「大学ベース」と呼ばれるローターアクトで、大学のゼミとして4年間活動するものです。2580地区は地域ベースのローターアクトしかありません。

では2580地区のローターアクトの現状として、当地区には8クラブがあります。東京ＲＡＣ、東京荒川ＲＡＣ、東京池袋ＲＡＣ、東京東ＲＡＣ、東京江戸川ＲＡＣ、那覇ＲＡＣ、那覇西ＲＡＣ、今まで休会していて今年度から活動を再開した東京東江戸川ＲＡＣです。そして来年の1月には那覇北ＲＡＣが誕生する予定です。30年前、当地区にはローターアクトが30クラブあり、年々減少して8クラブとなったのですが、これからどんどん増えていくという流れになるのではないかと思います。2年後には東京ワセダＲＣが提唱したいと考えております。2580地区のＲＣは71クラブあり、その中で提唱しているクラブが8クラブしかないと考えると、44年間活動してきたローターアクトについて、知らない人も多いのではないかと思います。

ローターアクトの活動を紹介します。東京池袋ローターアクトクラブは前年度、私がここの会長として活動させていただきました。地域貢献をベースの一つに掲げており、月に1回ゴミ拾いをやっています。東京荒川ローターアクトクラブはロータリークラブのサポートをしています。ロータリークラブがイベントを行う際にも設営や集客などの手伝いをしています。18～30歳までの集まりなので、その年代の仲間たちを呼ぶことができ、体力があるので、何かあるときには手となり足となり活動し、すごくいい関係を築いているクラブだと思います。東京ローターアクトクラブはＲＣが日本で初めてできたクラブでもあり、ロータリーの会員も多いので、ローターアクトクラブは通常10数名のクラブが多いのですが、20名程の会員がいます。ここでは月に1回、ロータリークラブから卓話者を招いてお話を聞きながら食事をする、という非常にＲＣに近い形式で活動しています。これは、未来のロータリアンの育成に焦点をあてて活動しているクラブだと思います。他にもそれぞれクラブによってやっている活動は違っていて、それぞれに特色があり、自分たちで考えて行動しています。これは、人を育てることが目的の団体なので、自分たちで考えている分、やっている活動も違ってくるのだと思います。

ローターアクトの今年度の地区活動の一つに「日本人の心と復興の道」があります。2年前の震災のときには、なぜ私たちの若い年代にこの震災が起きたのか、その中で自分たちに今できることをやってみようと考えて活動しています。私たちの年代は、日本人でありながら日本を知らない世代ではないかと考え、まず大人の社会科見学として皇居・国会ツアーで国を学び、次に硫黄島を訪島しました。今年は10名程参加し、自分たちが経験したことのない戦争というものを考える機会となりました。2580地区は東京と沖縄が同じ地域になっているめずらしい地区で、沖縄のことも身近な問題として考えてみようということもあり、戦争の傷痕が残っている場所をまわって体験したのが沖縄事業です。過去にどういうことがあったのかを体験し、その中で人を思いやる心だったり、今起きていることが他人ごとではないという気持ちを持って復興活動に取り組もうということで企画実行しました。

二つ目の大きな柱として「復興活動」を掲げています。それは自分の町が被害にあった際に人の役に立てるような人材になろうということで活動しました。今年は気仙沼のロータリークラブ、ローターアクトと共に復興支援をおこなっております。気仙沼に行って、仕事創出プロジェクトを立ち上げました。現地の若者が流出していく現状の中、地域の活性化のために気仙沼にまずは仕事創出プランを考えようということで、ローターアクトメンバーを4つのグループに分けて復興プレゼンコンペというものを行いました。地区新世代奉仕の委員長の方々にご教授いただき進めていき、4つのプランのなかでも現地のものを東京で売ってみようとか、現地の学生にセミナーを行い、事業創出、地域活性化できるような企画を考えました。先日、内閣府に申請し、内閣府の推進事業として国からも認められ、補助金などももらいながら活動しております。

復興活動の中でも過去にいろいろな活動をしました。津波で流れてきたたくさんの写真を清掃し、パソコン上にデータとして取り込み、それを整理しておくという「思い出の清掃活動のボランティア」、津波が引いた後のたまった土砂を掘り起し、埋まっているガラスやレンガなどを取り除き、人が住める環境を整えようと行った「瓦礫撤去」、また、2年ぶりに復活した「気仙沼みなとまつり」ではポップコーン、焼きそば、わたあめを売ってきました。復興のニーズも徐々に変わってきており、さまざまなニーズの中で活動してきました。

私はローターアクトの営業マンだと思っております。ローターアクトはおもしろい、ローターアクトのメンバーと絡んでみたい、と思えるような話をしたいと思います。1つ目の理由は「個性あふれるキャラクター」です。絵が上手な人、5か国語が話せる人、きれいな女性、フラダンスの得意な方、さまざまなメンバーがいます。昨年の2月に沖縄で年次大会がありました。地区のローターアクトの中で一番大きな行事なのですが、沖縄のメンバーと一緒に事業をやって、大会の後にはカチャーシーを皆で踊ってきました。個性溢れるおもしろい人間味豊かなメンバーが揃っております。2つ目は、「やさしくて真面目」です。何かあれば周りの人を尊重し、その中で事業を一生懸命にやっていくというのがローターアクトの魅力だと思います。3つ目は「一生懸命本気になる」、皆で一つの事業をやる中で、それに向けていろいろな努力をし、会議も朝までやることもあります。せっかくやるのだから、一生懸命本気で取り組もうということを掲げてやっています。4つ目は「品格ある女性が多い」です。きれいな女性が多く、話しやすく、頭のいい女性が多く、一緒に飲みにでもさそっていただけたらいいなと思います。

ローターアクトのおもしろさを言葉で伝えるには限界がありますが、今日はロータリーの皆様にご提案という形でお願いがあります。去年、新世代奉仕ができ

て5大奉仕になり、その中にローターアクトも入っているのですが、新世代奉仕をつくったものの、実際何をしていかわからないという意見を多く聞きます。ローターアクトはロータリーに何を求めているのかを聞かせてほしいという意見もあり、自分たちなりにまとめてみました。まず、ローターアクトのメンバーは復興活動に対し、熱心に活動おり、基本的に現地に行きます。復興に関して支援しているものがあれば、現地は今どういう状況なのか依頼があれば、現地に赴き調べることができます。

次の提案は、会員のお子様にローターアクトを勧めてみてはどうかということです。ローターアクトにはサラリーマンが多く、9割以上は会社勤めです。私たちの年代は、会社と自宅の行き来がほとんどで、友達も少なくなって価値観も狭まってきます。その中でもローターアクトで多くのメンバーと知り合い、関わることができる、何より人と出会うことが一番いいことだと思います。ローターアクトにいるとたくさんのロータリアンと話す機会があります。ロータリーの方々から学ぶことは非常に多いです。実際には未来のロータリアンを育成するという目的もありますので、ぜひとも今後の会社の繁栄、ロータリーの精神を会社で取り入れていくためにもお子さんをお誘いして入れてみてはどうかと思います。紹介していただけましたら、ローターアクトとしてしっかりとした活動ができるようお世話いたしますので、興味のある方は連絡していただきたいと思います。

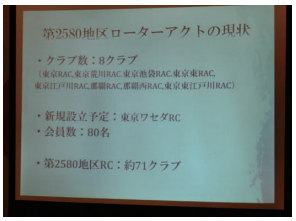
3つ目は、ローターアクトに協力を依頼してみてはどうでしょうか、という提案です。例として、東京清瀬ロータリークラブは20数名のクラブですが、私たちによく手伝ってくれと依頼があります。清瀬のエコキャンプというのがあって、若者に1泊2日の青少年育成プログラムをやる際に、小学生の面倒をみてくれるよう、ローターアクトのメンバーにご依頼いただきました。お手伝いがあればやりたいのも一つですが、ロータリーのイベントに携わることで、自分たちも学べることが多いと思います。たくさんのロータリアンに会うことでより多くの学びがあります。ぜひ協力要請いただければうれしいです。

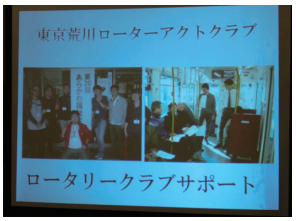
また、ロータリークラブでインターネットにお困りのことはありませんか。ローターアクトはパソコンに精通しており、クラブでホームページを立ち上げたり、フェイスブックやツイッターなど、お力になれることがあるのではないかと思います。

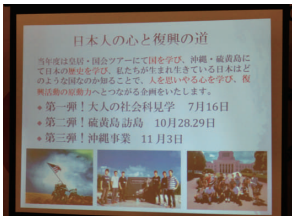
最後はローターアクトクラブをつくってみてはどうかというご提案です。今度できる那覇北ローターアクトクラブは6名のメンバーで立ち上げました。申請の仕方も、ガバナー事務所に署名いただき、ＲＩの方に5,000円納付するだけでローターアクトがつくれます。人数のメドは10～15名という基準がありますが、実際6名でもつくれます。新世代奉仕の中でもローテックスといわれるものがあり、交換留学制度が終わったあと、卒業していなくなってしまいます。インターアクトと呼ばれる17～30歳までのメンバーも卒業していなくなってしまいます。そういう人たちの受け皿としてローターアクトはできておりますので、その繋がりや知り合いがおられましたら結成してみてはどうかと思います。実際の運営費用はどうかというと、クラブによって年間費用はバラバラですが、池袋ローターアクトクラブは年間で10万円の活動予算をもらって活動しています。過去の歴史をみるとバブル時代はお金がかかっていたのですが、今の若い世代はお金のかからない世代でもありますのでぜひ検討してみてください。現在、ローターアクトクラブは多摩分区には一つもありません。

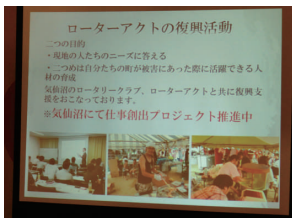
また、ローターアクトクラブは1つのクラブで提唱するわけではなく、2つや3つのクラブで提唱することもできますので、よろしくお願い致します。

最後にローターアクトの活動にぜひとも参加して、メンバーに会って直接感じてほしいと思います。3月30日にローターアクトの年次大会があり、そちらではもう少し詳しく説明できると思います。次年度は全国大会を東京で開催することが決まりました。ローターアクト、ロータリアン、たくさんのメンバーが集まりますので、ぜひお越しください。今後ともよろしくお願いいたします。ありがとうございました。









■点鐘：中丸会長